

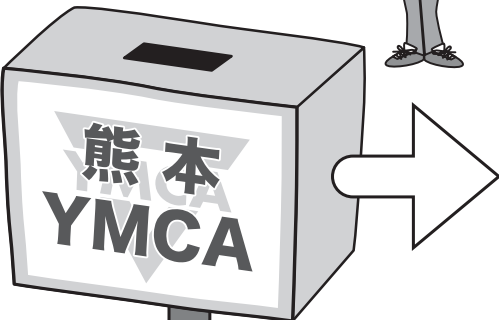
あなたの募金が支援に。

世界の人々の

国際協力青少年育成年末募金はこのように使われています。

➔ 募金の流れ

➔ 募金を使った活動



まってる人がいます



熊本 YMCAが 行う活動



ボランティアリーダーの育成及び派遣

熊本YMCAでは、国際的視野を持つ青少年を育成するための青少年育成基金を設けています。タイ・ユース・ワークキャンプ、西日本地区YMCAリーダー研修会などに参加する学生を支援し、真の豊かさについて考える機会や、平和について様々な国の人々と共に語り合う機会を提供していきます。

◀西日本地区YMCAリーダー研修会

視覚に障がいを持つ子どもたちとの交流キャンプの支援

熊本YMCAでは、視覚障がいを持つ子どもたちと一緒に「ポニーキャンプ」を実施しています。ワイズメンズクラブの協力を得ながら、スキューバダイビング、海水浴など学校や家庭では体験できない多くのプログラムを提供しています。

ポニーキャンプ▶



アジアの子どもたちのために(AFF アジア・フレンドシップ・ファンド)

アジア地域において紛争や貧困、災害で苦しんでいる子どもたちへの支援活動を行っているタイ・ミャンマー・カンボジア・中国・インドネシア各国のYMCAとの協働による支援活動(1YMCA1アジア運動)実現のために用いられます。

ハンジョウ
◀杭州YMCAが支援している子どもたち

タイ里親運動の支援に

熊本YMCAでは、1994年より、北部タイ山岳少数民族の子どもたちを支える里親運動を続けています。チェンライ・ナムラト村の「若竹寮」で共同生活を送る子どもたちに学業の機会を与え、生活全般を支援しています。

北部タイ山岳少数民族の村にて▶



日本のYMCAが 行う活動

東ティモールの国づくりに協力

2002年に独立した“新しい国”東ティモールで、青少年の育成への取り組みを日本と韓国が支援しています。青年たちのグループ活動、子どものためのサッカー教室、コーヒー生産事業など行っています。夏には、アジア各国からユースが集い、YMCAユース・ピースキャンプを行い、子どもたちに平和を伝えるピーススクールを開催しています。



世界のYMCAが 協力し合って行う活動

パレスチナ難民支援

東エルサレムYMCAでは、長引く紛争と占領で負傷した青年のための職業訓練所、子どもたちの心身のリハビリテーション、女性の自立支援などを行っています。ガザのYMCAでは物資配給、子どもたちのトラウマケアなどを行っています。

また、オリーブの苗木を平和への願いとして植樹する「オリーブの木キャンペーン」と、収穫のワークキャンプを実施しています。



災害被災地への支援

大規模な自然災害や紛争によって被災した人々のために、現地のYMCAを通し、中長期的な支援を行います。

2008年5月に中国・四川大地震が発生。現在、農村地区の中学校の食堂と厨房の修復、被災した生徒への奨学金支給など、彼らの生活基盤を整え、安心して学校生活を送れるよう支援しています。

また、2009年にアジアで発生した自然災害に対して緊急支援も行っています。

